

心のとびら

弥富市立桜小学校
道徳通信 No.40
平成28年7月12日

地域の方へ 朝のあいさつ運動を行いました



桜小学校では今年度も、地域の方へ向けてあいさつ運動を行いました。5・6年生が主体となり、7月4日（月）から7月8日（金）の一週間、朝の通勤・通学時間帯に、市役所前スクランブル交差点、前ヶ須交差点にて行いました。

リーダーは大きな声で、あいさつ運動のキャッチコピーを紹介しました。今年のキャッチコピーは、「あいさつは 笑顔のとびらを 開けるカギ」です。あいさつで笑顔が溢れる町になるよう、交差点付近を通行される方々へ大きな声であいさつをしました。地域の方から笑顔であいさつが返ってくると、とてもうれしそうな表情を見せ、「もっとあいさつをしよう」という気持ちが高まりました。



「あいさつは 笑顔のとびらを 開けるカギ」

地域の方にあいさつをしたら、少しだけ距離が縮まった気がしました。地域の方が返してくれると、嬉しい気持ちになったし、地域の方より先にあいさつすることができたのでよかったです。

あいさつをしているうちに、自然と笑顔になっていったと思います。これからも大きな声であいさつをしていきたいです。

地域の方が、あいさつを返してくれるときと、返してくれないときがありました。返してくれたときはとっても嬉しくて、気持ちよくなりました。

これからも相手より先にあいさつをするようにしたいです。もし、相手から先にあいさつされたら、きちんと聞こえる声で、あいさつを返したいなと思いました。

地域あいさつ運動では、ほとんどの人があいさつを返してくれました。イヤホンをした人がいたときに、あいさつをしたら、あいさつを返してくれたので、ぼくたちの声が大きかったんだなと思いました。あいさつを返してくれると嬉しいです。自分も相手も笑顔になれます。これからも、たくさんあいさつをして、多くの人を笑顔にしたいと思いました。

あいさつ運動をしたことによって、弥富市の人たちの笑顔が増えたかなと思います。これからも、もっともっとあいさつをして、弥富市の笑顔が増えればいいなと思います。

あいさつをすると気持ちがすっきりします。これからもあいさつをしっかりと、すっきりとした気持ちで登校したいと思います。

しっかりとあいさつのできる、礼儀正しい大人になりたいなと思います。

歩いている人、自転車に乗っている人に気付いてもらえるよう、大きな声であいさつをしようがんばりました。

私が「おはようございます」と言うと、自転車に乗っていた人が、「おはようございます」と笑顔で言葉を返してくれました。

あいさつ運動のキャッチコピー「あいさつは 笑顔のとびらを 開けるカギ」の通りだなと思いました。